

令和2年度(2020年度)八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書(選定資料作成委員会)

種目 図画工作(1/1枚目)

発行者名 調査の観点	日本文教出版	開隆堂出版
<p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)各題材で「知識及び技能」「思考力、判断力、表現等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの目標が学習のめあてとして児童にも分りやすく示している。 (2)低・中・高学年ともに材料や用具、発想や構想、楽しく豊かな生活を創造するための配慮をしている。又、見方・考え方を働かせることに関する配慮をしている。 ・楽しそうに活動している児童の写真が多くあり、発達段階に応じて題材の楽しさが伝わりやすいように配慮している。 ・例えば版で表すという活動では、低学年では紙版画、中学年ではいろいろな材料を使った版画・木版画、高学年で掘り進め木版画というように発達段階に応じて取り組める内容で構成している。 ・『ひらめきポケット』など、児童が(〇〇したい!!)と思うような写真がたくさん掲載している。その作品を児童がどんな思いで作ったのかが吹き出しに書いており、参考にできる。 ・低学年から自分の思いに合わせて材料や道具を選んで表現するという題材が設定しており、今までに使ったことのある材料や今までに培った技術を生かして作るということが段々とできるようになっている。</p>	<p>(1)各題材において「知識及び技能」「思考力、判断力、表現等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの目標が学習のめあてとして具体的に分かりやすく示している。 ・5・6上と5・6下においてプログラミングについて簡単な例を示している。 (2)低・中・高学年ともに材料や用具、発想や構想、楽しく豊かな生活を創造するための配慮をしている。また、安全指導や後片付けに関する配慮をしている。 ・例えば版で表すという活動では、低学年ではスタンプ遊び・型紙版画、中学年で木版画、高学年で掘り進め木版画というように発達段階に応じて取り組める内容で構成している。 ・ページの中や『ぞうけいのひきだし』など、作り方などを分かりやすく具体的に例示しており、児童の作ってみたい!という気持ちを引き出しやすい。 ・中・高学年にそれぞれ自分の思いに合わせて材料や表現方法を選んで表す題材を設定しており、児童がそれぞれの習熟程度に応じた発展的な学習を展開することができるようになっている。 ・教科の目標との関連を図ることで、それぞれに対応したキャラクター「くふうさん」「ひらめきさん」「こころさん」が児童の学習を深めることで支援していると同時に、教員の指導観の再確認ができるようになっている。</p>
<p>2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。</p>	<p>(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、児童の「やってみたい」を引き出す題材が多い。活動のヒントとなる写真が多く、発想を広げている。学習のめあてから活動をふりかえることで主体的な学びにつながっている。用具の使い方がわかりやすく提示してあり、使いやすい。 「5・6上」の「形が動く絵が動く」の題材では、ICT機器等を活用して、児童が活動しやすいような配慮をしている。また、「ワイヤーアート」では、ラジオペンチや指でつくることを記載しており、児童がどのように表すかがわかりやすく配慮をしている。 (2)各領域が適度な分量であり、児童の発達段階を十分に配慮している。</p>	<p>(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「学習のめあて」と「ふりかえり」を明記している。また、育てたい三つの資質・能力を、それぞれ楽しいキャラクターが学習のヒントを投げかけ、深い学びにつなげている。共同で行う活動を多く提示し、対話的な活動の場面を設定している。 「5・6上」の「Myキャラが動き出す」では、教科書中に児童の多様な発言を、ふきだして記載しており、児童の学習の手助けになる配慮をしている。また、「ワイヤードライブ」の作品例では、様々な素材でつくられており、児童の意欲の向上に配慮している。 (2)工作の題材が若干多く組まれているが、児童の発達段階を十分に配慮している。</p>
<p>3 ユニバーサルデザインに関する配慮しているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分りやすいか。</p>	<p>(1)題材ごとに学習のめあてが示しており、育む資質・能力を理解しやすい。 ・活動している児童の写真の顔が生き生きして、題材への意欲が湧く。 ・発想のヒントとなる「ひらめきポケット」が、生活や社会の中の形や色と豊かに関わる手助けとなる。 ・資質・能力の三つの柱に基づいた「学習のめあて」を各題材に設定している。 ・特別支援教育に関する校閲やカラーユニバーサルデザインに関する校閲を受けており、内容が読み取りやすい。 (2)多様な掲示で、児童の興味・関心を高めることができる。 ・授業に即した工夫や児童が感じることを吹き出しで表し、児童の発想の手助けになるものを豊富に掲載している。製作や活動においてどんな視点で取り組めばよいかわかるようになっている。 ・見開きページに材料と用具の使い方があり、大きくわかりやすい。 ・各ページ統一性があるデザインである。</p>	<p>(1)表現の手順や図版やことばを提示し、題材を通して身に付く力がわかりやすい。 ・安全や後片付け、扱う材料など、配慮すべき点がわかりやすい。 ・発想のきっかけとなる手立てが充実している。 ・「ふりかえり」のコーナーを活用することで、題材でついた力の自己評価がしやすい。 ・特別支援教育に関する校閲を受けており、内容が読み取りやすい。題材名、めあての位置が各ページ同じでわかりやすい。 ・めあての中でも特に重点となるものは赤字で示されており、何を意識して取り組めばよいかはっきりしている。 ・文章表記が、単語や文節の途中で改行されていないので、認知特性の違う児童にも読みやすい工夫をしている。 (2)最終ページに「道具箱」があり、用具・材料の使い方を身に付けられるように、いつでも開きやすい。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくするための配慮がされているか。 (2)児童が家庭学習を行う際の配慮がされているか。 (3)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)各題材が見開きで、写真や吹き出しが多く、授業を展開する際に、児童の活動の様子を、イメージしやすい。 ・3つの柱に基づいて学習のめあてを設定している。 ・キャラクターの投げかけにより、活動が深まるよう工夫している。 ・「活動の後」では、児童の活動が、学びに向かう力、人間性等に、どう生かされていくかの手がかりとして、提示している。 ・「3. 4年上」の「絵のぐをつかってあらかわそう」など、「つかってみようざいりょうとようぐ」の写真が大きく、具体的に児童に示しやすい。 ・教員の支援と児童の反応の言葉が、それぞれ吹き出しのデザインを変えて示しており、視覚的にわかりやすい。 ・レイアウトにマンガの要素が取り入れてあり、活動の流れがつかみやすい。 (2)児童が家庭学習で振り返りがしやすいように、イラストと写真をバランスよく組み合わせて構成している。 ・図画工作で、大切にしていることや、育てたい力について、家庭や保護者と共有をできるよう「保護者の方へ」という表記がある。 ・「1. 2年上」の「かざってなにいれよう」で保護者と児童が家庭で作品を鑑賞する様子を掲載している。 (3)「図画工作のつながり、ひろがり」では、色々な分野の作家やものづくりを紹介したり、全国の様々な造形活動や美術館の取り組み、伝統文化や伝統工芸の作品を、多く掲載している。 ・「3. 4年上」の「みんなとつながる」では各地の児童の作品展示の様子や地域の人々との交流を掲載している。</p>	<p>(1)教員が指導する上での注意事項やポイントを、項目ごとに整理し、分かりやすく示している。 ・各題材とも、写真や吹き出しが多く、児童の活動の様子が、イメージしやすい。 ・どの題材にも、3つの学習のめあてを設定しており、特に重点を置くものを、赤字、アンダーラインで明確に示している。 ・目当てが色分けされており、題材の重要箇所が分かりやすい。 ・安全指導のポイントを写真やイラストなどで分かりやすく示し、児童に伝えやすい工夫をしている。 ・レイアウトがシンプルで見やすく、作家の作品が豊富に使われているため、鑑賞活動が行いやすくなっている。 (2)「保護者の方へ」というコラムがあり、何を学ぶのか保護者と共有できることが、教員にとって心強いし、開かれた教育課程になっている。 (2)教科書の中にQRコードが100個以上あり、開くとコンテンツが300個以上用意している。インターネットにつながる環境があれば、家庭でも学ぶことができる。児童だけではなく、指導する教員にも参考になる道具の使い方の動画や注意点を詳しく用意しているため、指導前に確認することで、より安全な指導も可能になる。コンテンツは、動画や写真、クイズなど、児童が関心をもって、楽しく閲覧できる内容を示している。 ・「3. 4上」のまなびのしりょう「集めておこう!ざいりょうはたからもの」では、家庭で集めるとよい身近材料について具体的に示している。 (3)「みんなのギャラリー」では、色々な分野の作家やものづくり、全国の様々な造形活動や美術館の取り組み、伝統文化や伝統工芸の作品を、多く掲載している。 ・5. 6年上「同じもの、たくさん」では題材と内容が近い一式飾りという地域の伝統行事を紹介している。</p>
<p>5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。</p>		